# 風"s・風のたよりオンライン版

# 2012/6/6 No.177

## 風のたより177号

2月下旬インドネシアと、4月初旬バングラデシュへの2回スタディツア – に参加、そして5月のフェアトレード月間の企画へと動いて、気がついたらもう6月です。紫陽花の葉っぱも勢いよく伸びています。月明かりに、ローソクの明かりにこころ置くひとときを持ちたいものです。

3月30日〜4月6日までピープルツリーのI LOVE CRAFT TOUR バングラデシュ スタディツアーの動画リンク:http://youtu.be/lYxIrONOf3M (11分)見てね!

2月のインドネシア報告も含め、順次「名古屋をフェアトレード・タウンにしよう会」のブログでも報告したいと思っています。

さて、5月はフェアトレード月間! 皆様何か企画に参加されましたか?

ピープルツリーの世界フェアトレード・デーの企画も東海地区39件 ありました。

昨年は25件、すこしずつ5月のフェアトレード月間が浸透してきたのでしょう。

フェアトレードのお店MAP「なごやフェアトレード・うぉ‐く2012年版」ができました。

名古屋をフェアトレード・タウンにしよう会のブログにも掲載しています。



店舗数も増えて124店舗。昨年よりなくなったお店もありますが、50店舗近くリストアップできました。今後も皆様の情報を頂きながら掲載してゆきます。

2012年版は、フェアトレードのさまざまな切り口を掲載しました。まさにこの切り口の多様なこと、そして日常の買い物からみえる世界に、フェアトレードのおもしろさ、広がりを感じます。



#### ■ フェアトレードと環境

持続可能な素材を最大限に活用、農業ではできるだけオーガニックや減農薬など環境への負荷の少ない方法を用います。

#### ■ フェアトレードと人権

児童労働および強制労働を排除、男女に平等の機会を提供、特に女性の参加を推進 します。また、安全で健康的な労働条件を守ります。

### ■ フェアトレードと地産地消

私たちの体は、その土地でとれた物を、丸ごといただくのが一番です。私たちは自然のなかの一部であり、そのなかで私たちの命は循環しています。顔の見える関係のものを手にいれることは国は違えど、地産地消にもつながることです。

#### ■ フェアトレードとCOP10

2010年10月に名古屋市で開催された生物多様性条約第10回締約国会議は、資源に

限りがあり生物多様性が守れなければ経済活動もなりたたないということで話し合われました。

生物多様性を守るには、貧困を解決しなければならないとも前文でうたっています。フェアトレードは正に貧困を解決する方法の一つとして生まれました。

#### ■ フェアトレードとESD

(Education for Sustainable Developmen t) 2002年ヨハネスブルグサミットで、日本政府とNGOが「国連持続可能な開発のための教育の10年」を共同で提案し、その後国連で採択されました。

2014年にESDの国際会議が名古屋で開催されます。愛地球博、COP10との流れのなかで、国際理解教育による参加型のワークショップが、持続可能な地球へと歩む「共育」の役を果たします。

#### ■ フェアトレードと国際理解教育

国際理解教育は、いろいろな題材、切り口からまなぶことができます。その中の一つフェアトレードは、グローバルな世界住む私たちが考えなければならない題材としてもっとも適しています。特に、チョコレートとカカオの話は、子どもたちが興味をもって世界の現実に目覚めて行きます

電子メール: huzu@huzu.jp

ウェブページ: http://www.huzu.jp/

風の交差点 風"s